

# 野外フェス等における感染防止策

- これまで、全国的・広域的なお祭り、野外フェス等を開催する場合については、「十分な人ととの間隔（1m）を設けるよう促すこととし、当該間隔の維持が困難な場合は、開催について慎重に判断すること」とされていたが、必要な感染防止策に加え、下記の条件がすべて担保される場合には、入退場や区域内の行動管理が適切にできるものについて、「十分な人ととの間隔が設ける」ことに該当し、開催可能と明確化。

## 具体的な条件（感染防止策）

① 身体的距離の確保	<ul style="list-style-type: none"><li>・移動時の適切な対人距離の確保（誘導人員の配置等）</li><li>・区画あたりの人数制限、ビニールシート等を用いた適切な対人距離の確保</li></ul>
② 密集の回避	<ul style="list-style-type: none"><li>・定点カメラ・デジタル技術等による混雑状況のモニタリング・発信</li><li>・誘導人員の配置</li><li>・時差・分散措置を講じた入退場</li></ul>
③ 飲食制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食の制限</li><li>・休憩時間中及びイベント前後の食事等による感染防止の徹底</li><li>・過度な飲酒の自粛</li></ul>
④ 大声を出さないことの担保	<ul style="list-style-type: none"><li>・大声を出す者がいた場合、個別に注意等ができるもの。</li></ul>
⑤ 催物前後の行動管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・イベント前後の感染防止の注意喚起</li></ul> <p>*可能な限り、予約システム、デジタル技術等の活用により分散利用を促進</p>
⑥ 連絡先の把握	<ul style="list-style-type: none"><li>・可能な限り事前予約制、あるいは入場時に連絡先の把握</li><li>・接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスの導入に向けた具体的措置の徹底</li></ul> <p>※アプリのQRコードを入口に掲示すること等</p>